

2020年2月17日

プラスオートメーション株式会社

## 「国際物流総合展 2020」（2月19日～21日開催）に初出展

物流施設の自動化に向けたロボットサービス（RaaS：Robot as a Service）を提供するプラスオートメーション株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：飯間 卓、（以下「+A」））は、2月19日より東京ビックサイトで開催される「国際物流総合展 2020 INNOVATION EXPO」に初出展いたします。

今回は、出資株主である日本 GLP 株主会社と、そのグループ会社である株式会社モノフルとの共同出展になります。既に弊社が複数の顧客に提供しているソーティングロボット「t-Sort」に加え、Rapyuta Robotics 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：Gajan Mohanarajah、以下「Rapyuta」）の協働型ピッキングソリューション「PA-AMR」についても、その特徴や動画と合わせて、実機についても常設で展示致します。

また、2月19日（水）13:00よりセミナーB会場にて『RaaSが変える物流施設～オペレーション最適のロボット導入事例～』のセミナーを開催いたします。

### t-Sort について

Zhejiang Libiao Robots Co., Ltd.（本社：中国浙江省杭州市、社長：Xia Huiling、以下「Libiao」）が製造するソーティングロボットシステム。

従来のソーターと比較し、圧倒的な柔軟性と短リードタイムに加え、省スペースでの仕分けを可能にする次世代型ロボットソーターです。

### PA-AMR について

Rapyuta が提供する協働型ピッキングソリューション。作業員への負荷が高い運搬作業をロボットが代替する事で作業員の歩数を大幅に削減します。また直感的で分かりやすいインターフェースを採用する事で、初心者でもマルチオーダーピッキングが可能となり、生産性の向上に貢献します。

既存の庫内レイアウトを変えずに導入が可能で、通常ピッキングとも並行処理が出来るため、既存倉庫へ導入しやすい自動化設備です。また、物量波動にあわせて台数も増減が出来るなど、高いフレキシビリティも特徴です。

### 【国際物流展 開催概要】

期間：2020年2月19日(水)～21日(金) 10:00～17:00

会場：東京ビックサイト（東京国際展示場）西2ホール

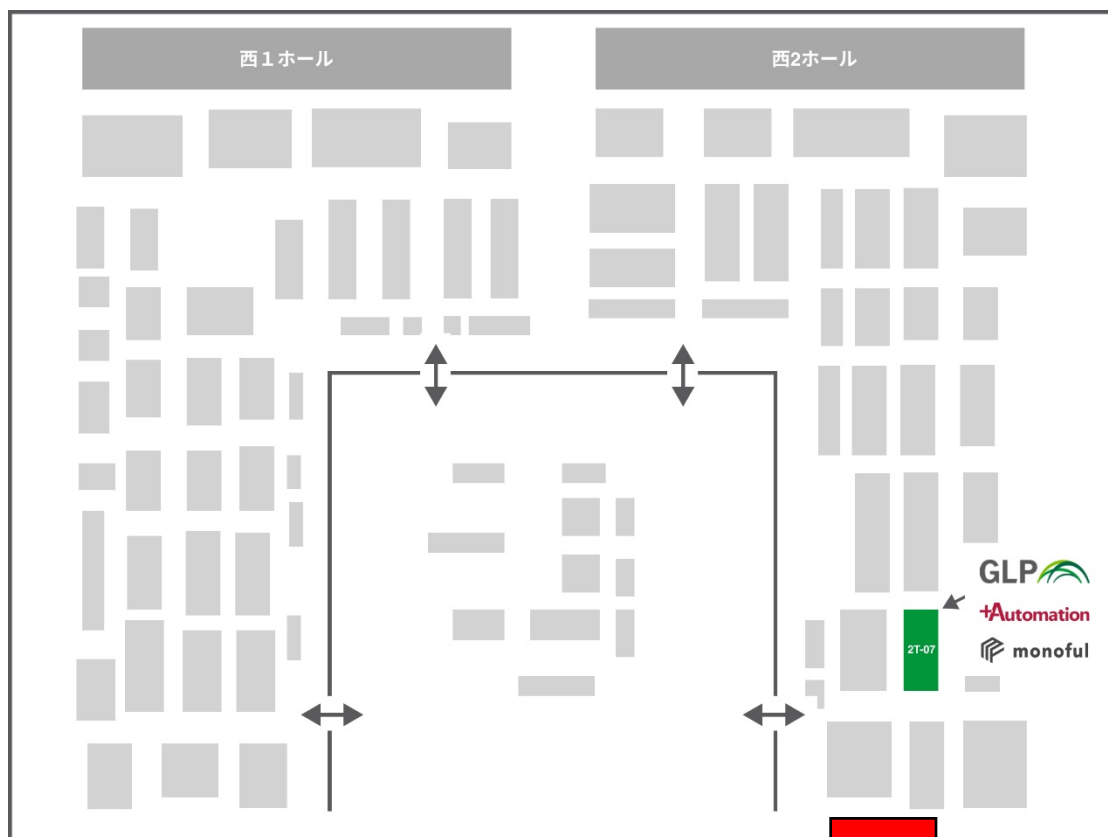
URL：<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt2020/index.html>

出展ブース所在地 小間番号 051

# 出展ブースイメージ



# 出展ブース所在地



セミナーB会場

19日(金) 13:00~13:30

以上

---

<プラスオートメーション株式会社について <https://plus-automation.com> >

プラスオートメーションは国内有数の物流子会社を有し、海外を含めたロボット調達に幅広いネットワークを有する三井物産株式会社と先進的物流施設のリーディングプロバイダーである日本 GLP 株式会社の合併会社として、2019 年 6 月に設立されました。

「テクノロジーで次代の物流を共に創る」をコンセプトに、物流自動化サービスを皮切りに新たな物流サービスを提供して参ります。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション 広報担当

Email : [info@plus-automation.com](mailto:info@plus-automation.com)

TEL : 03-6206-6603

